

前髮付之商人停止

覺

一今度御觸有之、前髮付之商人共前髮おとし商賣いたさせ可申候、自今以後も右之通之商人を拵、無作法成儀爲致申間敷候、若違背申候者於有之ハ、急度可申付者也、

戊二月

右者三月廿八日御觸町中連判、

〔教令類纂 初集七十四〕寛文十庚戌年十二月十四日

一香具其外何ニ而も屋鋪方をあるき、商賣いたし候前髮有之者書立可出之、若他所預リ候とも又ハ他所江預置候共、隱置す可書出之、脇より顯れ候ハ、其者ハ不及申、名主家主五人組迄、曲事可申付者也、

十二月十四日

〔柳營諸舊例的 七〕前髮執之部

文化二丑年十二月三日

前髮執窺

寄合

本多駒之丞

私儀、當丑廿歳罷成候今以積氣耽と無御座、其上逆上仕候ニ付、前髮執候而ハ、養生ニも可相成旨、杉浦昌碩申聞候、未御目見不仕候得共、爲養生前髮執申度、此段奉伺候、以上、

十二月三日

寄合

本多駒之丞

御附札 可爲伺之通候

〔塵塚談下〕年老前髮の人髮結ひやうの事、我等○小川顯道若年の頃は、武家の前髮の者はかき鬘、年老